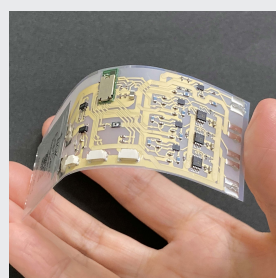
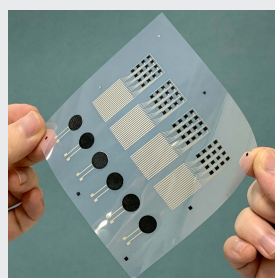


第2回

山形大学ソフトセンシング 産学連携コンソーシアム研究会



近年、循環型社会への移行に向け、エネルギー問題や環境問題に配慮した取り組みの重要性がますます高まっています。プリントエレクトロニクスは、リソグラフィを使った従来の電子デバイスの製造プロセスに対して、大幅な環境負荷低減や低エネルギー化が見込まれるため、循環型社会に資する技術として期待されています。山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター（INOEL）では、2024年度より、これまで培ったプリントエレクトロニクスの研究実績を基盤技術として、循環型社会の実現に資するサステナブルエレクトロニクスの推進を目的とした「ソフトセンシング産学連携コンソーシアム」を設立しました。第2回目となる今回の研究会では、サステナブルエレクトロニクスに関わるフレキシブルセンサや回路開発及び、メディカルやロボティクスなどの応用技術に焦点を当て、最新の研究成果を報告致します。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2024年12月12日（木）

10:30～17:00

ステーションコンファレンス東京5F

JR東京駅 日本橋口 直結・八重洲北口 徒歩2分

申込方法

事前登録が必要となります。以下のリンクまたはQRコードから参加登録をお願いいたします。

※事前登録を行った方以外は会場に入場できません。当日は御名刺の提出をお願いいたします。

https://docs.google.com/forms/d/1lu94EhYjtxf3FSpTtQ6Dlym_cxMzAgchoQtUaL9JrB8/edit

申込はこちらから



第2回

山形大学ソフトセンシング 産学連携コンソーシアム研究会

プログラム

- 10:30 開会挨拶 熊木 大介 研究専任教授・コンソーシアム代表
- 10:35 主催者挨拶 飯塚 博 山形大学理事・副学長
- 10:40 基調講演 「フレキシブルエレクトロニクスの研究開発と社会実装
～柔軟性を生かした医療と環境計測の取り組み～」
関谷 毅 氏 大阪大学産業科学研究所 教授
- 11:25 特別講演 「IoTセンサ社会に貢献する超薄型・小型リチウムイオン2次電池
EnerCera®（エナセラ）」
田中 立 氏 日本ガイシ株式会社 NV推進本部 マネージャー
- 12:00 昼食・休憩
- 13:20 研究成果発表 「シート型バイタルセンサの高性能化と医療応用」
熊木 大介 研究専任教授
「印刷によるフレキシブルハイブリッドセンサシステム」
吉田 綾子 プロジェクト教員（准教授）
「機能性複合材料を用いた印刷型ソフトセンサの開発」
Wang Yi-Fei プロジェクト教員（助教）
「印刷型フレキシブルセンサのロボティクス応用と研究動向」
竹田 泰典 プロジェクト教員（准教授）
- 15:20 休憩
- 15:30 研究成果発表 「無線通信機能付きフレキシブルセンサのシステム開発」
奥山 義浩 プロジェクト研究員
「生体信号計測における微小信号の測定とノイズ対策」
樋口 藤男 プロジェクト研究員
「海外におけるサステナブルエレクトロニクスの研究開発動向」
時任 静士 卓越研究教授
- 16:40 自治体挨拶 「イノベーション創出に向けた山形県の研究開発支援（環境）
について」
横沢 翔 山形県産業労働部産業創造振興課産業立地室 主査
- 16:50 閉会挨拶 熊木 大介 研究専任教授・コンソーシアム代表